

# 中小企業動向 トピックス

## 中小企業の景況は、緩やかに回復している

### 「全国中小企業動向調査・中小企業編」結果概要

〔2018年4-6月期実績、7-9月期および10-12月期見通し〕

当公庫ではお取引先のご協力を得て、2018年6月に「全国中小企業動向調査・中小企業編」を実施しました（調査対象13,877社、有効回答企業数6,705社、回答率48.3%）。

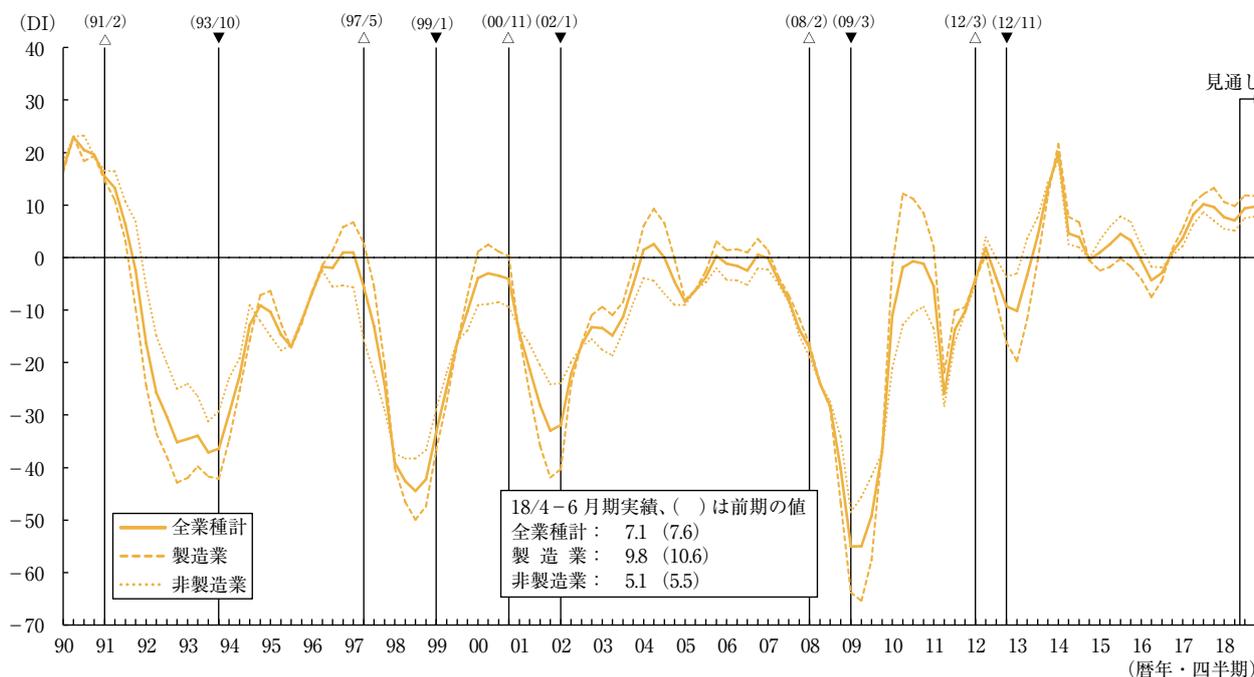
今期の中小企業の業況判断DIは、前期から0.5ポイント低下し、7.1となりました。低下は3期連続となりましたが、過去の景気回復局面と比較すると、依然として高い水準を維持しています。

#### 業況判断DIは3期連続の低下

今期（2018年4-6月期）の業況判断DIは前期から0.5ポイント低下し、7.1となりました（図表-1）。業況判断DIの低下は3期連続です。業種別にみると、製造業は前期から0.8ポイント低下し9.8に、非製造業は0.4ポイント低下し5.1になっています。

ただし、直近3期の低下は比較的小幅なものにとどまっており、DIは依然として高い水準を維持しています。また先行きをみると、来期（2018年7-9月期）は9.4、来々期（2018年10-12月期）は9.7と再び上昇する見通しです。総じてみると、中小企業の景況は、緩やかな回復基調を維持しているといえます。

図表-1 業況判断DIの推移（前年同期比で「好転」-「悪化」企業割合、季節調整値）



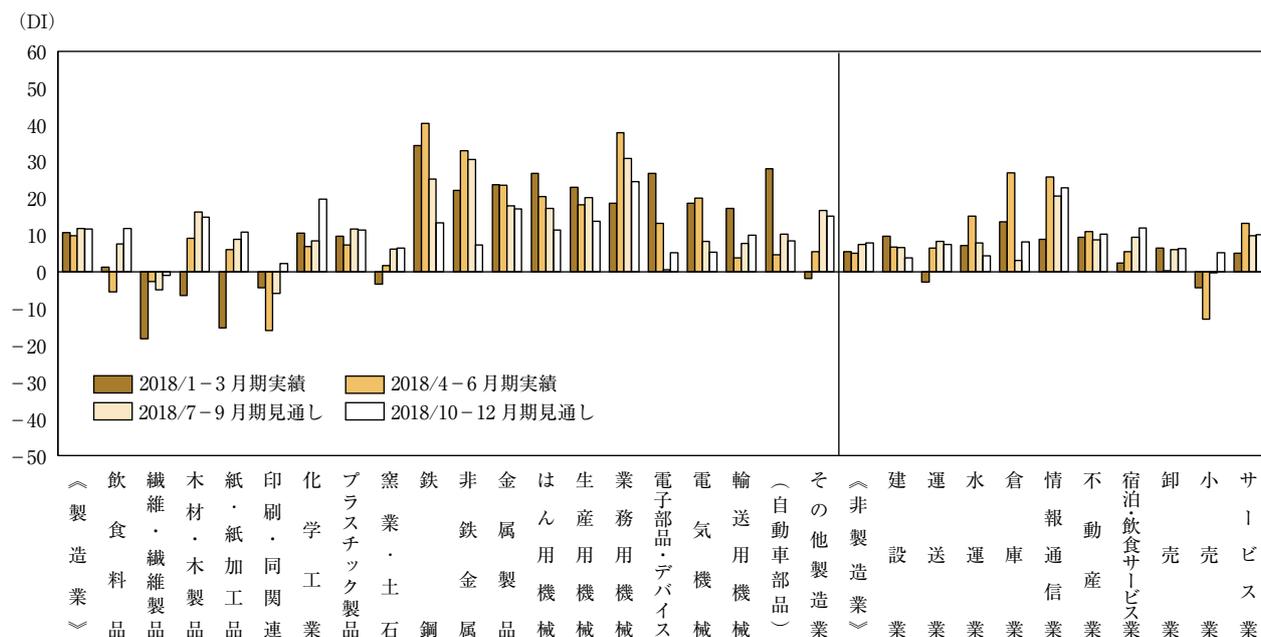
(注) 1 △は景気の山、▼は景気の谷を示す（以下同じ）。

2 今期調査において季節調整値の改定を実施した（以下図表-5まで同じ）。

## 機械関連、消費関連業種を中心に低下

業種別の動きをより詳細にみると、製造業では、木材・木製品、紙・紙加工品、鉄鋼、非鉄金属等が上昇する一方、飲食料品、はん用機械、生産用機械、電子部品・デバイス、輸送用機械等は低下しました（図表-2）。非製造業では、運送業、水運業、倉庫業、情報通信業等が上昇する一方、卸売業、小売業等は低下しています。総じてみると、機械関連業種や消費関連業種の動きに弱さがみられるようです。ただし、依然として多くの業種がプラス水準を維持しています。

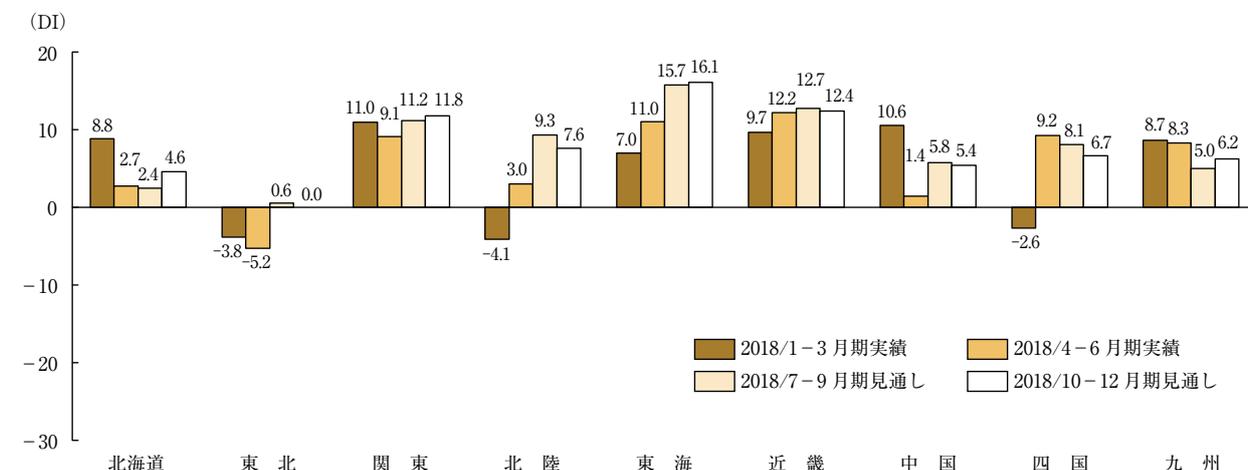
図表-2 業種別業況判断DIの推移（前年同期比で「好転」-「悪化」企業割合、季節調整値）



## 業況判断DIは5地域で低下

業況判断DIを地域別にみると、今期は北海道、東北、関東、中国、九州の5地域で低下しました（図表-3）。来期は東北、関東、北陸、東海、近畿、中国の6地域で上昇する見通しです。

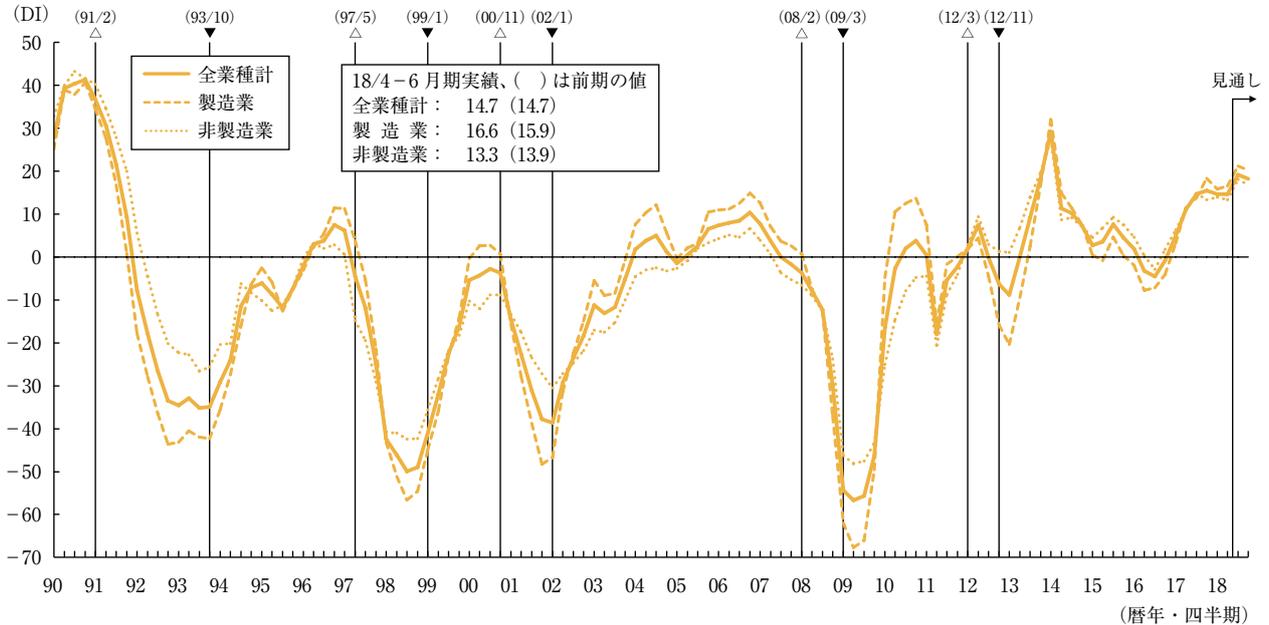
図表-3 地域別業況判断DIの推移（前年同期比で「好転」-「悪化」企業割合、季節調整値）



## 売上DIは高水準を維持

今期の売上DIは、前期から横ばいの14.7となりました（図表-4）。売上DIは純益率DI等と比較して高い水準が続いています。来期は19.1に上昇し、来々期は18.3となる見通しです。

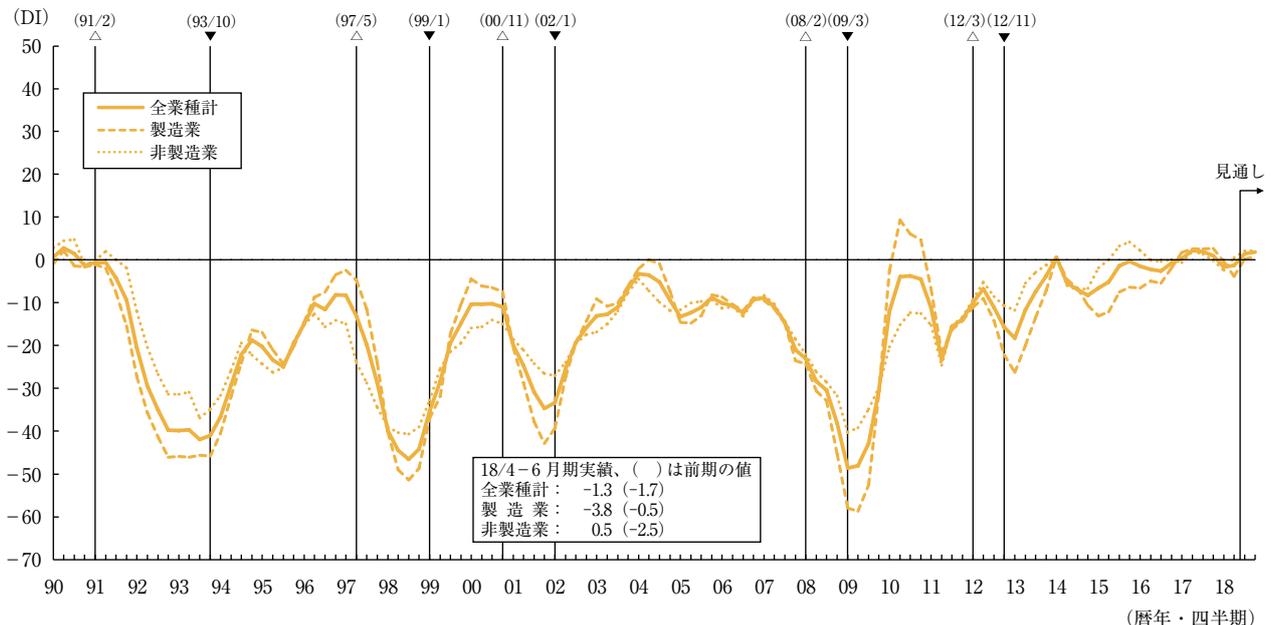
図表-4 売上DIの推移（前年同期比で「増加」－「減少」企業割合、季節調整値）



## 純益率DIはほぼ横ばい

今期の純益率DIは前期からほぼ横ばいの-1.3となりました（図表-5）。仕入価格の上昇や人手不足に伴う人件費の上昇等もあり、純益率DIは低調な推移が続いています。

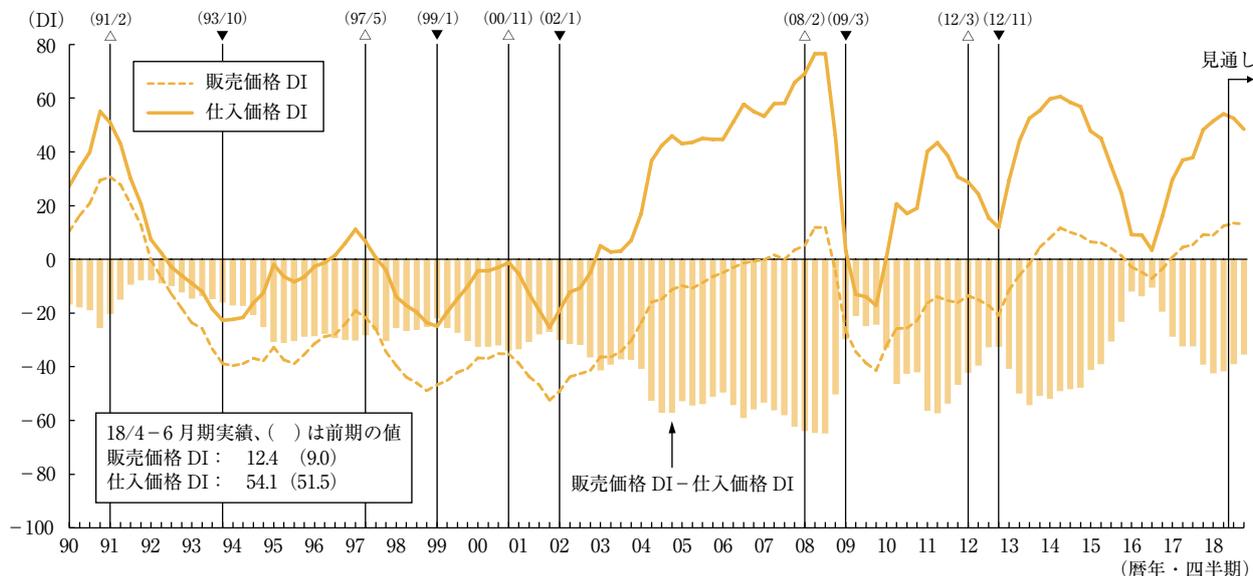
図表-5 純益率DIの推移（前年同期比、「増加」－「減少」企業割合、季節調整値）



## 価格関連 DI はともに上昇

販売価格 DI は前期から 3.4 ポイント上昇し、12.4 となりました（図表-6）。一方、仕入価格 DI は前期から 2.6 ポイント上昇し、54.1 となりました。今期は販売価格 DI の上昇幅が仕入価格 DI の上昇幅を上回りましたが、依然として両者の差は大きく、価格転嫁の難しさがうかがえます。

図表-6 販売価格 DI と仕入価格 DI の推移（いずれも前年同期比で「上昇」-「低下」企業割合、原数値）

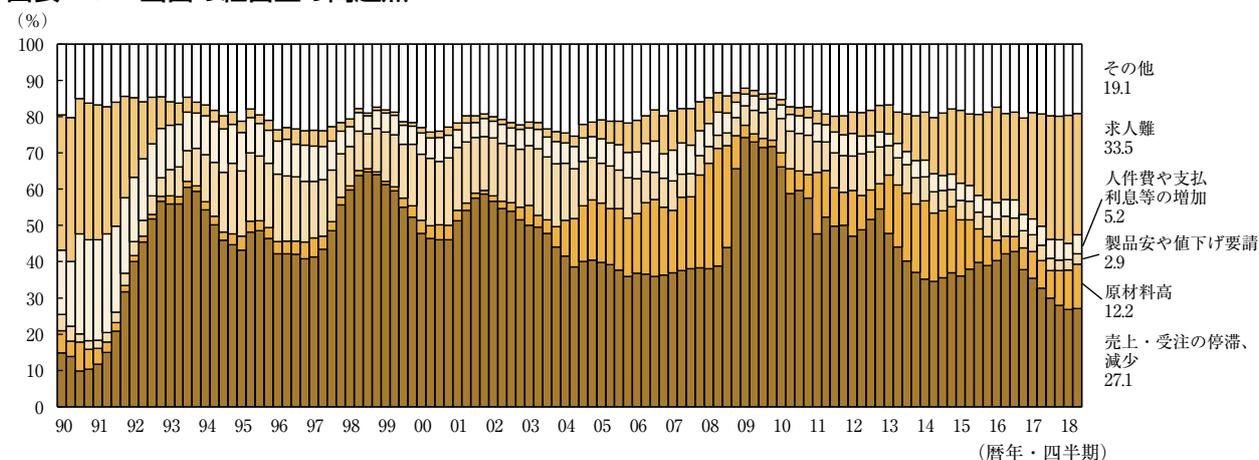


## 「原材料高」の回答割合が上昇

当面の経営上の問題点をみると、「求人難」と回答した割合が 33.5% と最も高く、次いで「売上・受注の停滞、減少」(27.1%)、「原材料高」(12.2%) となっています（図表-7）。前期から比較すると、「原材料高」は 1.3 ポイント上昇しています。

このところ、業況判断 DI は低下が続いていますが、依然として水準は高く、緩やかな回復基調は続いていると考えられます。しかし、足元では原材料高、人手不足といった問題が深刻化しているほか、米中の貿易摩擦の激化といった懸念材料も存在します。今後の動向に注意が必要です。（山口 洋平）

図表-7 当面の経営上の問題点



「中小企業動向トピックス」に関するご意見・ご要望等ございましたら、本支店窓口までお問い合わせください。

発行：日本政策金融公庫 総合研究所 ～ホームページ <https://www.jfc.go.jp/> ～